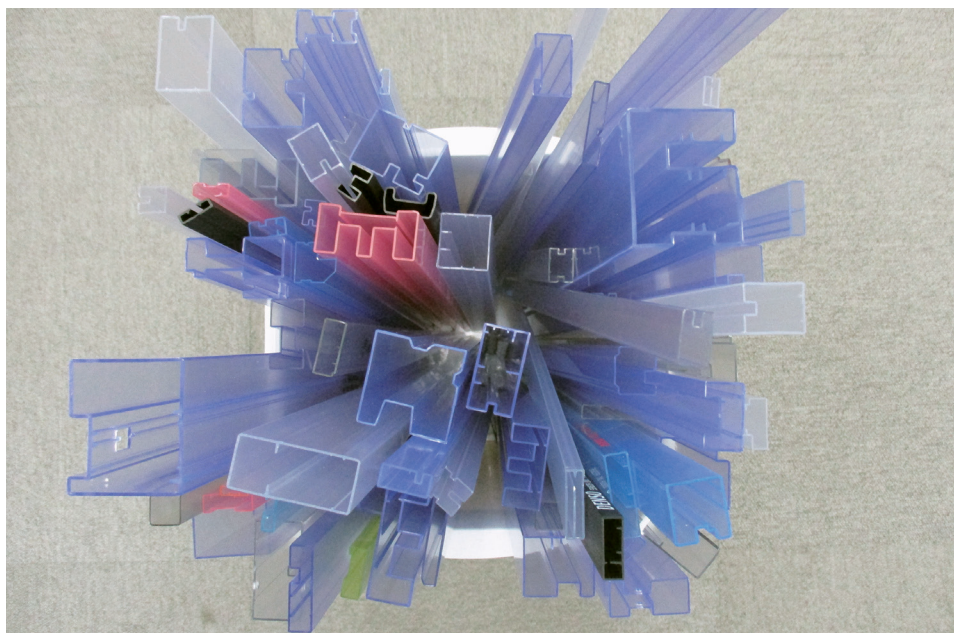


株式会社ミネロン

高精度の包装容器で
日本の半導体産業を支える

納期 相談
企画力 自信有
コスト 相談
オンリー ワン技術
メイドイン ジャパン
試作可 小ロット
量産 対応



半導体電子部品包装用マガジン

業務内

マガジン、トレイ、
テープの3種類を生産

押出成形加工などにより、半導体電子部品を搬送するための合成樹脂製の包装容器を主力に生産している。押出成形とともに、射出成形、圧空成形の設備を備え、半導体電子部品の包装容器として、筒状ケースの「マガジン」、「トレイ」、「エンボスキャリアテープ」の3種類とも生産する業界唯一のメーカー。

生産品目はほかに、紙文具・事務用品の部材、コンクリート打設の際に角部分を面取りするのに用いる「面木」などがある。生産拠点は、大阪府、長野県、山口県、熊本県の4地域に構え、国内に広く製品を供給している。



マガジン用の押出金型

強み
金型も内製し、設計から
量産までの一貫対応

半導体電子部品の3タイプの包装容器のうち、マガジンでは約30%の国内シェアで第2位。包装容器は生産治具として、高い寸法精度が求められる。新部品の仕様を顧客から受けて、対応する包装容器を設計から試作、量産までを一貫して手がける。特に押出成形は金型も内製し、高精度・短納期に込んでいる。

平成28年稼働予定で、長野県佐久市で既存工場に代わる新拠点を建設する。それをテコに、大阪は各工場のマガジン拠点として生産技術の開発拠点を特化する。「この体制で各工場の量産

効率を一段と上げていく」と中田博俊社長は意気込む。

独自商品

ロングセラーの面木、
改良で差別化推進

創業来のロングセラー商品がコンクリート角の面取りに使う面木。木製の型枠に釘で留める従来型の面木と、鉄板型枠に対応した強力マグネットを取り付けるタイプの面木を独自商品として持つ。特にマグネット式面木は再利用性と作業性の良さで現場で親しまれ、近年は太陽光発電設備の架台工事が必要が伸びた。類似製品が他社から登場し、マグネット面木の元祖として、仕様改良などで迎え撃つ戦略を練っている。

このほかLED照明カバー、レジャーボート用の保護カバーなど、樹脂成形品のノウハウで新分野に展開を進めている。

今後の展望
長野の拠点刷新、大阪に
テクニカルセンター

半導体電子部品のうち国内で堅調な後工程に照準を合わせて体制を再構築する。約6億円の投資額で長野県佐久市内に新工場を建設し、同じ佐久市内にある既存拠点から移設し、平成28年稼働予定。当面は押出成形の専用とし、段階的に現状の倍の生産規模に拡張。これに伴い大阪府八尾市内の工場は押出成形の量産をやめて、生産技術のテクニカルセンターとして整備する。リサイクル原料の使用を増やすことや、生産性の改善でコスト低減を強化し、「売り上げが伸びないときでも利益を確保できる筋肉質の体制にする」と中田社長は語る。

COMPANY PROFILE

株式会社ミネロン

大阪
27ISO 9001
ISO 14001当社の
歴史

創業者である高見澤和夫が土木建築用資材や文具事務用品部材を主商品とした押出成形の会社を立ち上げました。家電製品や自動車に搭載される半導体電子部品の市場に進出し、半導体電子部品の包装容器が主力に育ちました。社名は「峰論」とも表現し、皆で語り合い、会社を育て上げる理念を表しています。

弊社の製品は幅広い分野で使用されており、半導体電子部品の包装容器は業界トップ級シェアです。

代表取締役 中田 博俊さん



■主な事業内容

合成樹脂製品の製造
および販売

■主な取引先（納入先）

半導体電子部品メーカー、
文具資材メーカー、土木
建材メーカー

住所／〒581-0039
八尾市太田新町
6-154
TEL／072-949-1735
FAX／072-920-2103
創業／昭和47年4月
設立／昭和47年4月
資本金／7,500万円
従業員／106名

<http://www.minellon.co.jp>